

# 信濃中学校区CSだより

コミュニティ・スクール

令和8年4月8日

第 1 号

発行：学運協委員

令和7年度から、信濃中学校区コミュニティ・スクールの取組が始まりました。（以下CSと表記）信濃中学校区は、信濃中学校、信濃小学校、厚別西小学校の3つのパートナー校で構成されています。この3校の子どもたちは、同じ地域で義務教育の9年間を過ごし成長します。

さて、学校としては、CSの立ち上げ初年度ということで、体制づくりに追われてしまい、保護者・地域の皆様にCSの取組について発信することが少なくなっていました。申し訳ありませんでした。今年度は、「CSの情報」と「パートナー校の小中一貫の取組」、「各学校の取組」などをもっともっと保護者・地域の皆様に発信していきます。

## コミュニティ・スクール(CS)ってなに？

『学校運営協議会』を設置した学校のことをCSと言います。学校と地域が連携して子どもたちを育てていく仕組みのことで、学校が家庭や地域と一体となって、子どもの育ちや学びの充実に継続して取り組んでいきます。地域の皆さんの意見を学校運営に生かし「地域とともにある学校づくり」を目指します。

つまり、地域と家庭に**学校の応援団**になってもらうことなのです。（札幌市のリーフレット参照）

## <信濃中学校区CSの取組①：パートナー校編>

### ○札幌教研パートナー部会の取組（6月）

- ・小学校と中学校が、合同で授業参観と授業についての交流を行いました。小学校の「課題探究的な学習」を目指した授業づくりと中学校の教科の専門性を生かし、子どもたちの9年間の「学ぶ力」を育てています。

### ○折れない心を育てる 命の授業（7～9月）

- ・パートナー校3校で、同じ取り組みをしました。地域に住んでいる方が所属する団体が行っている「折れない心を育てる 命の授業」を体験しました。いじめや自殺防止につながる取組です。

### ○「あいさつ運動」

- ・パートナー校で、できるだけ時期を合わせて「あいさつ運動」に取り組みました。挨拶は、人と人とのコミュニケーションの始まりです。地域の皆さんにも素敵な挨拶をしていきます。

### ○小学生、中学校の「学校祭」参加（10月）

- ・信濃、厚別西の両校6年生が、信濃中の学校祭に参加しました。中学生のバイタリティに圧倒されながらも、来年進学する中学校の雰囲気慣れることができました。

※この他にも、「さっぽろっ子サミット」に向けての生徒会と児童会の交流などもあります。また、卒業が近付いた3月には、中学校の先生方が、それぞれの小学校で「出前授業」を行っています。



5年生道徳の授業参観



「命の授業」の様子



「あいさつ運動」の様子 ↑



← 中学校の学校祭に参加して、一緒に「翼をください」を合唱しました。

## <信濃中学校区CSの取組②：地域などの協力・連携編>

地域に住んでいる方の力を借りて、学習活動を行ったり、町内会の行事と学校で学習することをつなげた活動を行ったり、地域との「つながり」をつくっています。また、地域の行事への参加や地域でのボランティア活動などにも取り組んでいます。子どもたちが地域の「もの・こと・ひと」とどんな学習をしたいのか、また、地域のどんなことに自分たちが協力したいと思っているのか、学校は、もっともっと『子どもの声を聴く』ことを心掛け、保護者・地域の皆さんとの協力・連携を深めていきたいと考えています。

令和7年度、取り組んだことは…

### ○信濃中学校 キャリア教育（職業体験）

- ・学運協委員の方の力を借りて、様々な職業の方に来校いただき、話を聞く体験をしました。

### ○信濃小学校 防災訓練（町内会の協力を得て）

- ・防災教育として、避難所運営の経験をしました。段ボールベッドの組み立てなど貴重な経験をしました。

※厚別西小は、令和6年度、公園で行われた町内会の防災訓練に参加して、様々な経験をしました。

## <学校運営協議会に関する令和7年度の状況>

今年度の学校運営協議会では、それぞれの学校の「学校経営」に関することを知っていただき、様々な立場の学校運営協議会委員の皆様方から、どんなことができそうなのかを話し合っていました。学校側の「してほしい」をもっと発信しなければ、保護者・地域の皆様方の協力は得られないことも分かりました。令和8年度は、学校からどんどん発信していきたいと思えます。



| 日時・開催場所                                 | 内 容                                                                       | 今後の方向性                                                             |
|-----------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|
| 第1回 管理職会議<br>4月2日（水）10:00～<br>信濃中学校     | ・本校区のCSスタートに際しての確認<br>・学運協規約と第1回協議会の流れ確認<br>・熟議「グランドデザイン」について             | パートナー校の共通したCSの組織体制を確認し、効率的なCSの取組について熟議した。                          |
| 第1回 実務担当者会議<br>4月10日（木）15:30～<br>信濃中学校  | ・熟議「本校区の子どもたちの学ぶ力を育てるためのパートナー部会の在り方」                                      | CSの組織の役割について話し合い、具体的な取組と流れについて熟議した。                                |
| 第1回 学校運営協議会<br>4月30日（水）17:00～<br>厚別西小学校 | ・委員の任命及び、会長と副会長の選出<br>・小中一貫した教育グランドデザイン及び学校運営の基本方針の承認<br>・熟議「本校区の目指す子ども像」 | ・よさ…素直で心の温かい子どもが多い<br>・課題…指示されたことは素直に取り組むが、やや主体性に欠ける面に課題がある。       |
| 第2回 管理職会議<br>8月22日（金）10:00～<br>信濃小学校    | ・CS全体会議に向けての確認<br>・小中一貫の取組について<br>・熟議「パートナー校の共通の取組」について                   | 各校の中間評価の伝え方を共有し、後期に向けて、学校間の共通の取組と地域に協力をお願いする取組について熟議した。            |
| 第2回 実務担当者会議<br>8月27日（水）15:00～<br>信濃小学校  | ・後期のCSの各係の取組について<br>・熟議「さっぽろっ子サミットの取組の課題と今後について」                          | CSの各担当係の取組の共有と児童生徒支援担当係が企画する研修について熟議した。                            |
| 第2回 学校運営協議会<br>9月24日（水）17:00～<br>信濃小学校  | ・各校の上半期の振り返り<br>・各校の下半期の見通し<br>・熟議「本校区の目指す取組について」                         | キャリア教育、防災教育など、学校と地域が連携して、子どもが体験から学ぶ機会を創設していく。もっと学校が地域に対して協力を求めていく。 |
| 第3回 管理職会議<br>1月13日（火）10:00～<br>信濃中学校    | ・CS全体会議に向けての確認<br>・小中一貫の取組の課題について<br>・熟議「新年度の課題」について                      | 各校の学校評価の伝え方を共有し、次年度の取組についての確認と課題について熟議した。                          |
| 第3回 実務担当者会議<br>2月3日（水）15:15～<br>ちえりあ    | ・春の札教研パートナー部会について<br>・熟議「今後のCSの取組について」                                    | パートナー部会の取組で、小学校の授業研究と中学校の専門性を生かした授業づくりを行うために熟議した。                  |
| 第3回 学校運営協議会<br>3月4日（水）17:00～<br>信濃中学校   | ・各校の今年度の振り返りと課題について<br>・熟議「課題から考えられる次年度の重点」について                           | 来年度は、より多くの子どもの声を取り入れることができるよう、子ども・地域・教職員で熟議ができる場づくりに努める。           |

## <令和8年度は、CSをどのように大きく育てるのか>

### ◆今年度の取組や熟議を通して実感したこと

#### ○子どもや学校

- ・パートナー校との共通の取組を行うことができた。（「あいさつ運動」「いのちの授業」など）
- ・さっぽろっ子サミットに向けての交流が足りなかった。（生徒会と児童会の関わり）

#### ○家庭や地域

- ・学校がどんなことを地域に協力してほしいのかが少し分かり、さらなる連携が必要と感じた。
- ・信濃中学校区のCSが始まったことは知っているが、学校運営協議会の話合いの内容やCSの取組などが分からない。

### ◆来年度の方針

- ・子どもの思いや願い、地域の人とやってみたいことなどが引き出せるような取組を引き続き検討する。
- ・子どもの声、家庭や地域の声、教職員の声をしっかりと聴く場をつくり、より子どもや地域の実態を踏まえた取組をしていく。また、その内容について、保護者・地域に積極的に発信していく。

令和8年度は、もっともっと『子どもの声を聴く』場や機会をつくり、**子どもまんなか**の学校・地域にできるよう取り組んでいきます。保護者・地域の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。